

研究課題名	顎矯正手術術後の咬合、顎骨形態、顎関節病態の安定性および上気道体積の変化に関する臨床的検討
研究期間	2026 年 8 月 3 日 ～ 2032 年 3 月 31 日
研究の対象	2026 年 7 月～ 2031 年 12 月の間に広島大学病院口腔顎顔面再建外科で顎変形症に対する顎矯正手術を受けた/受ける予定の患者さん。
研究の目的・方法	顎変形症に対する顎矯正手術の後に、咬み合わせやあご形態、顎関節がどのような要因で安定しやすいのか、または変化しやすいのかを調べることを目的としています。また、手術による気道の変化についても調べることを目的としています。 この研究により、より安定した治療計画を立てたり、手術後の後戻りを防いだりすることができると考えられます。気道を拡大するように計画することで、睡眠時無呼吸症候群の予防にもつなげることができると考えられます。最終的には、顎矯正手術を受ける患者さんの長期的な治療結果をより良くし、生活の質の向上に役立つことが期待されます。 本研究は、診療録（カルテ）情報と既存の資料を調査して行います。カルテから使用する内容は身長、体重、性別等の患者情報です。また、治療の過程で撮影した CT 画像やほかのレントゲン画像を用います。
研究に用いる試料・情報の種類	情報：年齢、性別、身長、体重、病歴、血液検査結果、画像検査結果等 情報の管理責任者：広島大学大学院医系科学研究科口腔外科学 教授 相川友直
利用または提供を開始する予定日	2026 年 8 月 3 日（実施許可日以降）
個人情報の保護	得られた情報から氏名・生年月日等の特定の個人を識別できる記述を削除し、代わりに新しく研究用の番号を付けて取り扱います。
外部への試料・情報の提供	ありません。
研究組織	本学の研究責任者 広島大学大学院医系科学研究科口腔外科学 教授 相川友直
その他	本研究で取得したデータは、将来この研究とは別の研究に利用させていただく可能性があります。その場合は改めて倫理審査委員会で承認後、研究機関の長の許可を得てから使用します。 その際は、本学のホームページ（人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開）https://med.ethics-system.hiroshima-u.ac.jp/rinri/publish.aspx へその情報を掲載し、拒否の機会を保障します。

研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	研究に試料・情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としませんので下記の連絡先までお申し出ください。お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報や試料に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお、公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。 また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。 広島大学大学院医系科学研究科口腔外科学 担当者：植月 亮 〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3 電話番号：082-257-5703
--------------------------------	--